

R354 だより

国道354号線のように人と人を結ぶ場所になりたいと願いを込めて

玉村町住民活動サポートセンター



第13号

“一般社団法人たまむら住民活動支援センター”は、玉村町から住民活動サポート業務を受託しています。



たまむら電動バス走る

ドライバーズクラブを立上げ、本格運行開始！

人にやさしい！環境にやさしい！



“人にやさしい！”“環境にやさしい！”充電バッテリーで動く8輪駆動の低速電動バスが玉村に登場！玉村町が地方創生基金で購入した電動バスの運行を「たまむら住民活動支援センター」が受託し、今年度より本格的な運行を開始しました。ぱるの登録者で構成したドライバーズクラブも発足し、安全運転と楽しいガイドを心がけています。

ゴールデンウィークの5月1日（日）には、道の駅「玉村宿」から、たまたんのお見送りを受け、お客様を乗せて角田病院オープンガーデンとの間を運行しました。家族連れやお年寄りにも大人気でした。

5日のこどもの日は、「道の駅」周辺の麦畑の中を運行。鯉のぼりバージョンのバスに子ども達も大喜びで、ゆっくり走るバスから眺める景色に大満足！「楽しかったよ〜！」との声が、バスから降りるたびに聞かれました。

今後も道の駅「玉村宿」周辺のほか、町内イベントへの参加など、たくさん計画しています。どこを走るかは、ホームページやフェイスブックで紹介していますのでご覧ください。



ドライバーズクラブのメンバー

今後の電動バス運行予定表

- 7月 9日（土）ケアコム収穫祭
- 7月 23日（土）ふるさとまつり
- 8月 7日（日）こどもの森まつり
（水辺の森公園）
- 8月 下旬 角田病院樹心祭

「知らなかった肉の世界」学んで！体験して！味わった！

全国食肉学校見学と肉の勉強会～第28回ぱる交流会～



ウィンナー作り体験

玉村町樋越にある全国食肉学校は、全国で唯一の公益社団法人としての食肉専門の学校です。今回は、異分野連携として、ぱる交流会を全国食肉学校で開催しました。まず食肉学校の概要を聞き、生徒さん達による発表や、枝肉解体の実習を見学。肉の勉強会では、和牛A5ランクなど肉の等級や部位などを学習しました。群馬県は肉の消費量全国最下位というのも驚きでした。

「いのちをいただく」という紙芝居は、心打つものがあり、「牛や豚や鶏の事を思い感謝して食べなければ」と、みなさん目をうるませていました。

その後、ウィンナーづくりを体験。できたてのスモークウィンナーの香りと歯ごたえを堪能し、ポイルしたウィンナーはパンに挟んで試食しました。参加者からは「今まで食べたことがないおいしさだった！」と大好評。

貴重な施設での交流会は内容も濃く、大変有意義なものとなりました。



岩倉自然公園水辺の森を愛する会 森の植生調査と環境整備を中心に活動 ～「ぐんま緑の県民基金」の補助事業を活用～

烏川河川敷に広がる「岩倉自然公園」は、水辺に残る貴重な平地林です。玉村町の林野率(総土地面積に対する林野面積の割合)は何と1%弱。岩倉自然公園の平地林は14haあり、水辺の森公園エリアはその中の9ha。渡り鳥の飛来する「鳥の駅」としても貴重な森です。水辺の森を愛する会では、この貴重な平地林を守るため、森の現状を知る植生調査や環境整備を行います。

※昨年行った樹木調査や子どもによる木のネームプレート設置の様子



平成28年度活動予定

6月中旬	もみじ回廊整備
28日	視察研修(昆虫の森)
8月7日	こどもの森まつり
11月下旬	秋を楽しむフォレストウォーキング
1月下旬	冬の自然野鳥観察会

※上記の以外の活動

- ・コース案内板作成
- ・植生リーフレット作成
- ・環境整備4月～11月

報告

フラフェスティバルINたまむらアウ

ハワイアンムードにつつまれて・・・

たまむらアウ実行委員会が主催する「フェスティバルINたまむらアウ」が道の駅「玉村宿」において、ゴールデンウィークの4月30日・5月1日の2日間にわたり開催されました。

2日目にはたまたんも登場し、25チーム、総勢約400名のフラダンサーたちが、道の駅を明るく華やかに彩りました。たまむらグルメやフラショップも出店し、最後は全員で輪になりハワイ讃歌「ハワイアロハ」で締めくくりました。



道の駅「玉村宿」特設ステージ

報告

たまむら 食の探検隊

食の探検クッキング～初夏の探検野菜「水なす」～



TAMA 亭店長による説明

5月21日(土)食の探検クッキング「水なす」編が、道の駅「玉村宿」で開催されました。町内の生産農家、栄養士などが立ち上げた「たまむら食の探検隊」が主催する第2回目となる今回は、多数の応募者の中から当選された18名が参加しました。水なす生産農家、小林康博さんのハウスで水なす収穫体験をした後、道の駅「玉村宿」で水なす料理を堪能しました。

この日のメニューは、「イタリア風サラダカプレーゼ、フランス風トマト煮込みラタトゥィユ、揚げ浸し、肉みそ田楽、漬物、ごはん、みそ汁」

カプレーゼは、生の水なすを使用。香りと歯ごたえを楽しみました。また、味付けも工夫され、トマト味、しょう油味、みそ味とレパートリーに富んでいて、水なすという一つの食材が、さまざまなバリエーションで楽しめることも分かりました。まさに食の探検になり、また参加したいとの声も上がっていました。



水なすのメニュー

お知らせ

全国食肉学校 感謝祭2016夏



2016夏の収穫祭 inケアコム

6月末に食肉販売科の学生24名が、3ヶ月間の修学期間を経て卒業します。

これを記念し、学生たちの手づくりによる精肉・加工品・惣菜品などの即売会を開催しますので、足をお運びください。

なお、売上の一部を熊本地震義援金として寄付します。

日時：平成28年6月26日(日)

午前10:30~12:00

*8:30より整理券配布

商品完売次第終了となります

場所：公益社団法人全国食肉学校・実習室

佐波郡玉村町大字樋越1794

☎0270-65-2571

品目：牛肉、豚肉、ロースハム、ベーコンなど



「夏の暑さを吹き飛ばせ」

平成28年7月9日(土)

10:00~13:00

(雨天の場合は16日(土)に開催)

参加料金 300円

(幼児・学生・65歳以上は無料)

じゃがいも収穫とじゃがいも料理

ニジマス焼き

石窯のピザ

フランクフルト

飲物

・キッチンカー出店

(別途有料)

・ぱる登録団体出店



たんぽぽ家庭教育研究会



あったか子育て講座

あったか子育て講座

「努力する心を育てるふれあい」

日時：平成28年6月18日(土)

10:00~12:00

(受付開始9:30~)

場所：ふるハートホール(玉村町役場東側)

内容：アドバイザーによる勉強会

ワークショップ、個人相談会

○入場無料・申込み不要



前回の講座の様子



アクティブシニア玉村 遊学塾『人生講座』

向田邦子文学で味わう日本人の「心の故郷」

第1回6月23日(木) 19:00~21:00

「父の詫び状」を読む

第2回6月30日(木) 19:00~21:00

「眠る盃」「夜中の薔薇」を読む

第3回7月7日(木) 19:00~21:00

「思い出トランプ」を読む

場所：玉村町文化センター 視聴覚室

講師：群馬県立女子大学 文学部 安保博史教授

(群馬県立女子大学「出前講座」)

対象：第2の人生をどのように生きるか考えている方

定員：50名

主催：アクティブシニア玉村

後援：玉村町、玉村町教育委員会

参加費：無料

「問合せ先」新井 0270-65-7693/ 加賀美 0270-65-2437

「たまむらの風景フォトコンテスト」を開催します

あなたは、玉村町のどんな風景が好きですか。玉村町には、心惹かれる風景がたくさんあります。そして、まだまだ知られていない玉村町もたくさんあります。そんな写真を応募してください。
※詳しくは、ぱるホームページを検索

受付期間：平成28年11月1日～平成29年2月28日
テーマ：玉村町の四季折々の風景・景観・祭りなど
入賞賞金：グランプリ（1点） 100,000円
準グランプリ（2点） 50,000円
入選（5点） 20,000円
佳作（10点） 5,000円

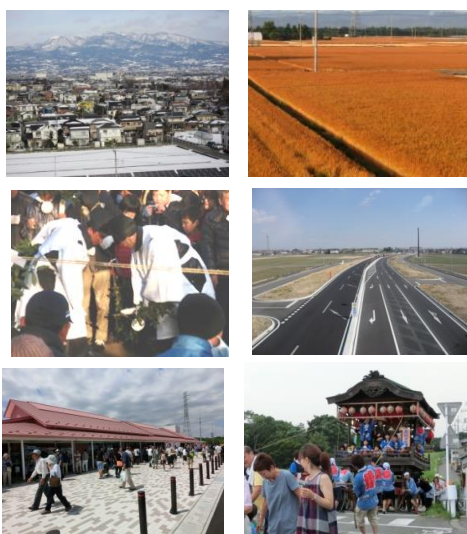
主催：玉村町、たまむらの風景フォトコンテスト実行委員会
問合せ：玉村町住民活動サポートセンターぱる たまむらの風景フォトコンテスト事務局

玉村町まち・ひと・しごと創生総合戦略・交流促進事業

新しい人の流れをつくる

- たまむらの風景フォトコンテストの開催
- 観光ボランティアガイドの会を育成
- 交流体験プログラムの構築

平成27年度策定した「玉村町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、今年度県内外からの誘客と交流の増加を図る3つの交流促進事業が始動しました。



★たまむらの風景フォトコンテストの開催★

町内の風景や祭りなどを題材にした写真を募集します。応募作品は、玉村町の魅力を発信する素材として使用し、観光PRに活用します。

★観光ボランティアガイドの会の育成★

町内の随所に残る名所、旧跡、祭り、郷土芸能などをガイドできる人材を育成し、ボランティアガイドの会を発足します。町内外からの来町者の案内役として活躍が期待されます。

★交流体験プログラムの構築★

農業や歴史的建築物にふれる機会を提供し、体験・移住などを実施し、玉村町の魅力を発信して交流人口を増やします。

～掲載記事の募集～

活動の紹介やイベントの告知、会員の募集などぱるの広報誌に掲載します。詳しくは、ぱるスタッフにご相談ください。

発行：一般社団法人 たまむら住民活動支援センター
問合せ：玉村町住民活動サポートセンターぱる
〒370-1132 玉村町下新田208番地4
TEL/FAX 0270-65-7155
H P: <http://www.kyoudou-tamamura.org/>
E-mail: pal@kyoudou-tamamura.org